

5段階の警戒レベルが設定されました 水害・土砂災害の防災情報の伝え方

市は、過去の災害発生状況を踏まえ、6月からは避難勧告などの避難情報と合わせて5段階の警戒レベルで防災情報を伝達します。
お住まいの地区に警戒レベル4が発

令された場合は、危険が迫っていますので、速やかに避難してください。
■問い合わせ：消防防災課 ☎72-8306

警戒レベル	避難情報など	避難行動など
警戒レベル5	災害発生情報 (市が発令)	既に災害が発生している状況です。命を守る最善の行動をとりましょう
警戒レベル4 全員避難！	避難勧告 避難指示(緊急) (市が発令)	速やかに避難先に避難しましょう
警戒レベル3 高齢者などは避難！	避難準備・ 高齢者等避難開始 (市が発令)	避難に時間を要する人(高齢者、障がいのある人、乳幼児など)とその支援者は避難をしましょう
警戒レベル2	洪水注意報 大雨注意報など (気象庁が発表)	避難に備え、ハザードマップなどにより、自らの避難行動を確認しましょう
警戒レベル1	早期注意報 (気象庁が発表)	災害への心構えを高めましょう

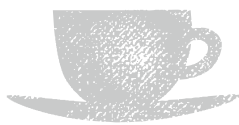
■災害発生後に北上市が最初に開設する避難所■

地区	震災時	風水害時
黒沢尻北	黒沢尻北地区交流センター	黒沢尻北地区交流センター
黒沢尻東	黒沢尻東地区交流センター 北上勤労者体育センター	上野中学校 日本現代詩歌文学館
黒沢尻西	黒沢尻西地区交流センター	黒沢尻西地区交流センター
立花	立花地区交流センター	立花地区交流センター
飯豊	飯豊地区交流センター	飯豊地区交流センター
二子	二子地区交流センター	北上北中学校
更木	更木地区交流センター	特別養護老人ホーム八天の里
黒岩	黒岩地区交流センター	黒岩地区交流センター
口内	口内地区交流センター	口内地区交流センター
稲瀬	稲瀬地区交流センター	孝輝殿
相去	相去地区交流センター	北上総合体育館
鬼柳	鬼柳地区交流センター	鬼柳地区交流センター
江釣子	江釣子地区交流センター	江釣子地区交流センター
和賀	和賀地区交流センター	和賀地区交流センター
岩崎	岩崎地区交流センター	岩崎地区交流センター
藤根	藤根地区交流センター	藤根地区交流センター



避難所の開設は、北上市コミュニティFM「きたかみE&Be工房FM」(88・8MHz)や携帯電話・スマートフォンへの緊急速報メールで周知します。

珈琲 ブレイク



北上市長

高橋 敏考

No.87

自転車とあじさい都市

昨年11月、自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会が設立された。私も発起人として名を連ね、東北ブロックを担当する副会長として活動を始めたところである。これは2017年5月に施行された自転車活用推進法に基づいたまちづくりを自治体基点で全国展開しようとするもので、当市のあじさい都市推進とも深く関わっている。

あじさい都市構想では、拠点間を公共交通によって有機的に結び、車が運転できない高齢者や子どもたちの移動手段を整備しようとしている。この交通システムを補強する有効な交通手段が自転車なのである。鉄道の駅や路線バスの停留所から家まで、あるいは目的の施設までの二次交通に自転車が活用できれば、公共交通の活用頻度が確実に増え、路線廃止や撤退を防ぐことができる。

現在、この首長会議では超党派の国会議員連盟などと連携して自転車通勤の普及や自転車交通の安全対策、自転車ツーリズムやサイクルトレインなど、多岐にわたって議論を進め、必要があれば国に提言することとしている。東北ブロックは東日本大震災の復興を優先的に進めてきたため、自転車活用においては他のブロックに比べ少し遅れているが、今後はしっかりと取り組んでいくべく、働きかけていきたいと考えている。

ご承知の通り、自転車は健康にも地球環境にも優しい交通手段である。あの東日本大震災直後に自転車屋から自転車が消えた事を思い出してもら

いたい。将来の環境制約を考えても、車だけではない多様な交通手段の一つとして自転車活用を改めて考えることが必要ではないだろうか。



社会全体で自殺を防ぎましょう 北上市いのちを支える行動計画を策定

市は、北上市いのちを支える行動計画を策定しました。

同計画は、改正自殺対策基本法に基づき、すべての市町村が策定する「市町村自殺対策計画」であり、市民、関係機関、行政などが一体となって目指すための指針です。計画の期間は2019年度から2023年度までの5年間です。

現在、市の自殺者数は減少傾向にあります。依然として男性40歳代および80歳以上、女性70歳以上の自殺者数

が多い状況です(下図参照)。

自殺を防ぐためには、市民一人一人が悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげる見守る人「ゲートキーパー」になることが大切です。

皆さんの周りに、次のようなサインが出ていない人はいませんか？

- ため息ばかりついている
- 最近眠れていないようだ
- 口数が少なくなってきた
- 食欲もなく、やせてきた

● 仕事中もボーっとしている

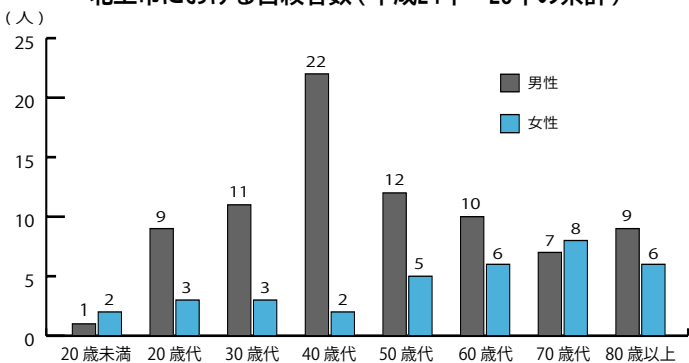
身近に悩んでいる人がいたら、声をかけて話をよく聴いてみましょう。一緒に考えることで孤立を防ぎ、安心を与えることができます。

まずは、声をかけることから始めてみませんか。

96 ■ 問い合わせ：健康増進課 ☎72-182



北上市における自殺者数(平成24年～28年の累計)



資料：厚生労働省 地域における自殺の基礎資料

納入通知書が届きます

介護保険料・後期高齢者医療保険料

令和元年度介護保険料および後期高齢者医療保険料の納入通知書を7月中旬に送付します。

各保険料は、通常7月から翌年2月までの年8回、納付書（または口座振替）で納めます。

一定の条件にあてはまる人は、年金からの天引きにより年6回で納めます。天引きにより納める人の納入通知書には、翌年度（令和2年度）の4月、6月、8月の納付額（予定額）を記載しています。なお、納付書（または口座振替）と天引きの両方で納める人もいます。

保険料の算定

保険料は前年の収入・所得などに応じて年額を決定します。

◆介護保険料

所得や世帯の収入・所得に応じた11段階の保険料区分の中から算定

◆後期高齢者医療保険料

均等割額は38000円、所得割率は7・36%

※世帯の所得に応じて均等割額が軽減されます。

保険料の減免が受けられる場合があります

◆介護保険料

■対象：①災害による財産の著しい損失や収入の減少が認められる人②生活の困窮により保険料の納付が困難な人
必要があると認められる人（納入通知書の減免の該当要件を満たす人）

◆後期高齢者医療保険料

■対象：災害やその他の特別な事情がある人

◇共通事項

■申請に必要なもの：納入通知書、印鑑、通帳など

※減免の内容によって異なります。

■申請：納付書（または口座振替）で納める人は納期限7日前まで、年金天引きの人は年金支給月の前々月の15日までに各課へ

■問い合わせ

▽介護保険料：長寿介護課 ☎72-18219

▽後期高齢者医療保険料：国保年金課 ☎72-18205

※後期高齢者医療保険の新たな被保険者証は、7月下旬に送付します。8月から使用できます。

免除・猶予ができます

国民年金保険料の免除制度

経済的な理由などで保険料納付が困難な場合、申請をして承認されると納付額の全額または一部が免除されます。学生や50歳未満の人は納付が猶予される制度もあります。

■申請開始：7月1日（月）から同課へ

※継続申請の承認を受けていない人は年度ごとに申請が必要です。

■申請に必要なもの

①年金手帳など基礎年金番号が分かるものまたは身分証明書（運転免許証・健康保険証など）

②認印（スタンプ式不可）

③平成29年12月31日以降に離職した人は「離職票」または「雇用保険受給資格者証」（どちらでも可）

④学生は「学生証」「在学証明書」（学生証は表裏両面の写し可）

※所得審査基準や必要書類は世帯構成で異なります。免除された期間の保険料は10年以内であれば追納できます。

過去の保険料の免除・猶予申請ができます

申請日の2年1カ月前からの期間について、さかのぼって免除や猶予申請ができます。

申請を希望する人は早めに相談してください。

■問い合わせ：国保年金課 ☎72-18206

オーガニックフェスタについて学びませんか



オーガニックフェスタ in いわて2019 矢巾町見学ツアー（オーガニック

研修会第4回）を開催します。ツアーの詳細などは市のホームページに掲載しています。

■とき：7月14日（日）9時～15時（9時本庁舎正面玄関前集合）

■ところ：矢巾町交流センターやは

ぱく

■対象：どなたでも参加可

■定員：30人（先着順）

■参加料：無料

■申し込み：7月11日（木）までに農業振

興課へ

■問い合わせ：農業振興課 ☎72-18238

市の動き

黒東小が読書活動で文部科学大臣表彰

6月5日

黒沢尻東小学校が4月23日、子供の読書活動優秀実践校として文部科学大臣表彰を受け、5日、大沼英生校長が市へ報告に訪れました。

同校の職員による児童への読み聞かせや、図書館まつりの開催、さまざまなジャンルの本を読みビンゴゲームを行う図書ビンゴカードなどの活動が認められたもの。大沼校長は「今後も全職員を挙げて読書活動を推進していきたい」と今後の意気込みを話していました。



展勝地開園100周年記念事業実行委員会設立へ

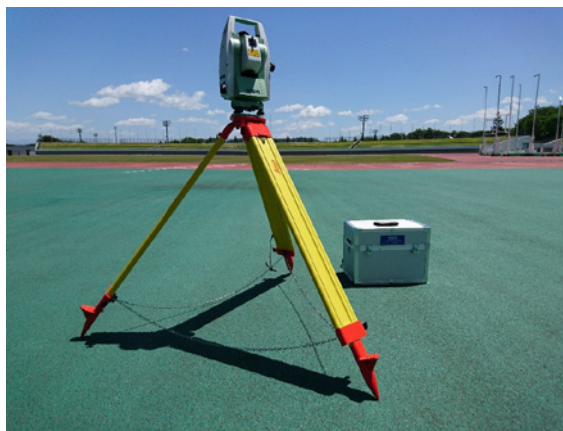
6月6日

展勝地開園100周年記念事業準備委員会が開催されました。同準備委員会の解散協議と、同時に同実行委員会の設立協議が行われ承認を得ました。同実行委員会は、2021年に開園100周年を迎える展勝地の歴史的役割や、次の100年を見据え、未来を創造するための礎を築くことを目的としています。参加した委員らは「展勝地の将来の構想を子どもたちに考えてもらってはどうか」など、開園100周年に向け活発に意見を交わしていました。



市は、スポーツ振興くじ助成金を活用し、北上陸上競技場に設置する光波距離測定装置を購入しました。光波距離測定装置とは、陸上競技におけるフィールド競技全種目の距離や高さを計測するものです。同助成は、スポーツくじ(toto・totoBIG)の販売により得られる資金をもとに、地方公共団体およびスポーツ団体が行うスポーツの振興を目的とする事業に対して行われます。

■問い合わせ：スポーツ推進課 ☎72-8313



光波距離測定装置の購入

スポーツくじの助成金を活用しました



品川区

北上・西和賀観光連絡協議会は、東京都特別区主催のイベントに地域資源の「雪」を届け、地域の魅力を発信しています。同事業は今年で5年目。5月12日に品川区で開催された「わーっくわくランドしながわ」に8トン、5月19日に開催された「第31回江東こどもまつり」に16トンの雪を届けました。

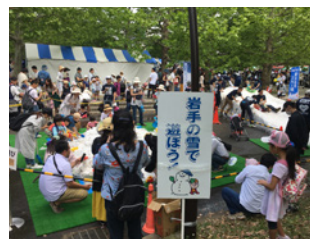
夏油高原スキー場から各会場へ届け

東京都品川区・江東区で雪イベント

雪を利用して地域の魅力を発信

られた雪は、滑り台や雪あそびのコーナーに早変わり。たくさん親子連れでにぎわいました。

また、各会場には北上・西和賀地域の特設コーナーを設置。特産品の販売や観光施設のパネルレットなどを配布し、雪と共に地域の魅力を紹介しました。



江東区